

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
1 第3回協議会	コロナ禍で、スポーツをしていた方はやりにくくなったという意見があつて、逆にやっていなかったが運動不足を感じて意識的にスポーツをやってみようと思ったという方が結構いらっしゃるのだと感じます。	コロナ禍のスポーツの意識の変化に対応できるとよい。 アフターコロナ・ウィズコロナを見据えた取組を検討できるとよい	基本目標4（4）で施策を検討したい。	第3章	基本目標4
2 第3回協議会	子どもたちの意識の中には、小学生も中学生も半分以上の方が、おうちの方と多くやりたいとあり、この辺が1つの鍵になるのではないかと思います。	子どもの親子スポーツのニーズに対応できるとよい。	基本目標4（1）で施策を検討したい。	第3章	基本目標4
3 第3回協議会	○市民の方に運動・スポーツ関わっていただく、そういう機会は既にあつて、いかに情報を提供していくか、広報に関わってくると思います。 ○単なるお知らせではなくて、どんどん突っ込んでいくというか、もっと市民が足を向け易くする感じになってほしいと思います。	行動変容につながる情報発信が重要ではないか。	基本目標4（4）で施策を検討したい。	第3章	基本目標4
4 第3回協議会	スポーツタウン府中について、コンセプトがなかなか市民のほうに届いていない	基本理念を広く市民に周知していくべきである。	広く市民に伝わる計画とする。	第3章	基本理念
5 第3回協議会	「ささえる」スポーツのところの仕掛けを何か作っていかないといけないのかなという印象です。	ささえるスポーツを推進していくべきである。	基本目標2で施策を検討したい。	第3章	基本目標2
6 第3回協議会	障害者スポーツに関わるということイメージにハードルが高いのではないか、そのためそれを和らげるような施策が必要ではないか	障害者スポーツを推進していくべきである。	基本目標2（2）で施策を検討したい。	第3章	基本目標2
7 第3回協議会	○市内でトップチームの試合を見る環境というのが整っていない。 ○府中市で試合を見るというのが難しくても、何かそこにつながるようなイベント等があると、人を会場のほうに誘致できるような方法もあるのかもしれない。	トップチームにふれる環境を一層充実していけるとよい。	基本目標4（3）で施策を検討したい。	第3章	基本目標4

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
8 第3回協議会	<p>○スポーツチームや施設が豊富にあるのですが、横のつながりを強化していく必要があるのではないかと。</p> <p>○イベントを市と企業とスポーツ団体とが組んで実施することができれば、市のスポーツと関わる大人の方も、増えていくのではないかと。</p>	<p>スポーツ関係者の横のつながりを強化することが重要ではないかと。</p>	<p>新たな会議体の立ち上げを検討している。</p>	<p>計画全体</p>	

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
9 第3回協議会	SDGsを意識した書き方をしたほうがいい	SDGsを意識した書き方をしたほうがいい	第1章でふれるとともに、総合計画とも整合をはかり、記載方法を検討する。	計画全体	
10 第3回協議会	「協働」というキーワードを何か少し臭わせるような施策があると、総合計画と府中市独自のスポーツ推進計画で、整合性が非常によくなるのではないかと。	「協働」というキーワードが入った施策があるとよい。	施策全体にかかることだと考える。4つの基本目標のリード文の中で用語を使用する。	第3章	
11 第3回協議会	1つの基本施策の中に、『未来につながるスポーツ文化の形成』というフレーズが入ったらいい	1つの基本施策の中に、『未来につながるスポーツ文化の形成』というフレーズが入るとよい。	基本目標4で表現したい。	第3章	基本目標4
12 第4回協議会	例えばトップチームと福祉協議会の方々が一緒になって何かやるとかですね、そういうコラボレーションができるような雰囲気を作る必要があるかもしれない	【No.8と同じ】 スポーツ関係者の横のつながりを強化することが重要ではないか。	新たな会議体の立ち上げを検討している。	計画全体	
13 第4回協議会	いわゆる無関心層とかそこまでアンテナを張っていない方々へのアプローチというところは加速できるところで、その辺の工夫が必要	無関心層へのアプローチを工夫できるとよい	基本目標4(4)で施策を検討したい。	第3章	基本目標4
14 第4回協議会	民間活力の導入について、特にハードのときには、やっぱり一般企業が対象になると思うのですが、ソフトになってくると、いろいろな法人とかNPOとか、そういった組織との関わりも必要になってくるのではないかと	民間活力の導入について、ハード・ソフト両面で検討できるとよい。	・基本目標3(1)で施策を検討したい。 ・基本目標2(3)で施策を検討したい 基本目標4(1)で施策を検討したい →民間の力で連携を促進していく等(要事務局検討)	第3章	基本目標3
15 第4回協議会	浅間町の米軍跡地の開発のところを、今回の推進計画で視野に入れているか。どういうふうにスポーツ施設、運動施設を作るかということとリンクするような気がします。ですので、その辺をうまく全体的な計画との整合性も含めて作っていったらいいかなと考えます。	新たなスポーツ施設の整備に関して、庁内の他の計画との整合を図っていけるとよい。	・基本目標3(1)で施策を検討したい。	第3章	基本目標3
16 第4回協議会	健康ポイント制度を取り入れている行政とかも多く見受けられるのですけれども、例えばそういうことは市としては、検討の中に入るとはでしょうか。	健康ポイント制度の導入は検討するのか。	制度の有効性も含めて今後議論いただきたい。	第3章	基本目標4

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
17 第4回協議会	部活動を地域に移す議論がある。ここ数年で学校のそういう部活動の在り方というのが大きく変わってくると思うので、ぜひその辺については連携を取っていただきながら進めていただくとよい。	学校部活動の在り方の変化にどのように対応していくか考えておけるとよい。	・基本目標3(3)で施策を検討したい。	第3章	基本目標4
18 第4回協議会	地域の最小単位としての家族というものもキーワードに入れておかないといけません。お父さん、お母さん、お子さん、あるいは中学校・小学校と一緒に誘導できるような施策といいますか、そういう仕組みみたいなものを取組も入れておかないと、やっぱり小中学生の時期のスポーツへの取り組み意識がその後の興味関心の度合いを変えてしまう。	地域の最小単位として家族があることを念頭においておけるとよい。	・基本目標2(1)で施策を検討したい。	第3章	基本目標2
19 第4回協議会	スポーツ振興課としては、学校以外の活動の場、または小学生、中学生であっても学校の運動部活になじまない、またはある意味アーバンスポーツ系の子どもや、または運動・スポーツが苦手で学校の運動部ではやっていけない、そういう子どもたちが対象になるというのが1つの視点になるかと思えます。その際に地域との連携は重要になる。	年齢や得意不得意等に関わらず、子どもがスポーツに親しむことができるよう、地域の体制を整えておくことが重要である。	・基本目標1(2)で施策を検討したい。	第3章	基本目標1
20 第4回協議会	東京オリンピック・パラリンピックでレガシーということを言われていますので、やっぱり1つは障害者のスポーツというのをどういうふうに関わりの中に開いていくか、展開していくかということがある	障害者スポーツを推進していくべきである。	基本目標2(2)で施策を検討したい。	第3章	基本目標2
21 第4回協議会	市とトップチームと地域クラブとの連携をもっと深めていけば、今後スポーツを始めるといふ方にとっては、いいきっかけづくりができていくのではないかと	トップチームと地域クラブとの連携をもっと深めていけば、スポーツに関心をもつきっかけを充実していきける。	基本目標4(3)(4)で施策を検討したい。	第3章	基本目標4
22 第4回協議会	情報をタイムリーに発信していくことが重要。年代別にちゃんと伝わる情報発信ということを積極的にやっていく。	必要な人に必要な情報が届く発信の仕方が重要ではないか。	基本目標4(4)で施策を検討したい。	第3章	基本目標4

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
23 第5回協議会	「スポーツタウン府中の発展」というのは非常に重要な大目標になるのですが、具体的なイメージがなかなか分かりづらいと思います。16ページの「『スポーツタウン府中の発展』につなげていくものとします」という文言の後ろに、「具体的には府中市民がそれぞれの立場でスポーツと関わり、府中市民としての誇りを持てるまちをイメージします」という一文を入れたほうが、スポーツタウン府中のイメージが湧くのではないかと思います。	「スポーツタウン府中」のイメージが湧く計画にしてほしい。	基本理念のリード文を追記する	第3章	基本理念
24 第5回協議会	市民協働都市宣言の一文の中に、それぞれの役割があるのだということ、できることから主役となって、市民がまちづくりに参加するのだという一文があるので、これは非常に重要なことかなと思います。	「市民がまちづくりに参加する」視点を大切にしたい。	基本理念のリード文に記述を検討する	第3章	基本理念
25 第5回協議会	市内のいろいろな団体とか組織であるとか、そういう関係者がコミュニケーションを取って、課題とか取組、情報とかを共有する、ここでは「座組」と書いてあるものがあるといいのではないかなと思います。それが結局地域のそれぞれの市民も関わる、育てていくことになるというイメージがしていたのですが、こういう枠組みについては資料3には特には反映されていないように思います。	市内スポーツ関係団体等の課題、取組、情報の共有が重要ではないか。	トップチームの市内関係団体等の横の連携を強化するよう、市として取り組んでいく	第4章	
26 第5回協議会	「スポーツ推進会議」の中で、トップチームも連携して協働・連携体制を構築するものと思っていたのですが、ここにはトップチームは含まれないということで理解してよろしいですか。	「スポーツ推進会議」にトップチームは含まれるのか。	別の組織を考えている。		
27 第5回協議会	これだけトップチームが今現在、取りあえず本拠地にしているというのはなかなかない条件だと思います。そんなに簡単にトップチームが来てくれるわけではないと思います。ですので、この状況をいかに活かしていけるか、施設等々で限界があるのであれば、それ以外のアプローチをしていくビジョンを持って取り組んでいく必要があると思います。	トップチームとどのように連携・協働していくかを考える必要があるのではないか。		第4章	

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
28 第5回協議会	トップチームとの連携は見るだけではなくて、一緒に体験できることも、スポーツをやったことない子どもたちの一歩にもなるし、一方では、ニュースポーツをやられている方たちとの一歩のつながりとしても、学校と地域クラブとの連携をもう少し取れたら、きっかけづくりができるのではないかと感じておりました。	トップチーム、学校、地域クラブとの連携を強化し、子どもやニュースポーツの関心層にアプローチしていくとよい。		第4章	基本目標4
29 第5回協議会	「日常生活にスポーツを取り入れ、元気に健康に暮らしている」、という言葉は、市民1人1人がスポーツというものをどの程度、どの範囲内で捉えているのかということがとても気になりました。 スポーツというのは、競技スポーツみたいなものをイメージしてしまうのではないかと感じてしまいましたが、「元気に健康に暮らしている」というところを考えていくと、シニアクラブ、町会のようなコミュニティではスポーツをやれるのですけれども、そういうところに所属していない人は、どんなふうにしていくのかと思いました。	競技スポーツ以外にもスポーツとして取り組む人を増やせるとよい。	「スポーツとは」を整理するとともに、市民の理解を広めていきたい。	第3章	
30 第5回協議会	きっかけづくりの話とかはしていたのですけれども、府中市で推進委員さんの事業とか、あとは体育館での体操教室などの事業もたくさんやられているのですが、その中で体育館やいろいろなイベントが1回で終わってしまうイベントがたくさんあると思うのです。 計画する上で、参加してくださった方たちがその後どうやってスポーツに取り組んでいくのか、運動に取り組んでいくのかまでしっかりと計画を立ててやっていけば、今後の継続性につながっていくのではないかと思います	スポーツをはじめた人が継続していくための工夫ができるとよい。	各施策で検討していきたい。	第3章	

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
31 第5回協議会	参加した方たちに今後家でやってくださいねというところで終わってしまうのではなくて、地域のクラブやトップチームを見に行けることや、参加してみるというような声かけを、子どもたちに対してはあまり継続してできる場所がないので、できればイベントをしたときに、次につながる告知をしていくというのも大切と感じております。	スポーツをはじめた人が継続していくための工夫ができるとよい。	継続につながる情報発信を工夫していきたい。	第3章	
32 第5回協議会	先ほどのスポーツの生活化についてなのですが、スポーツというイメージでないもの、例えば縄跳びやけん玉、そのような遊びのようなものもスポーツとして考えていくと、もう少し人数が増えていくと思います。	競技スポーツ以外にもスポーツとして取り組む人を増やせるとよい。	「スポーツとは」を整理するとともに、市民の理解を広めていきたい。	第3章	
33 第5回協議会	スポーツのイメージづくりやメッセージを計画の中に行政から発信していければと思います。	競技スポーツ以外にもスポーツとして取り組む人を増やせるとよい。	「スポーツとは」を整理するとともに、市民の理解を広めていきたい。	第3章	

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
34 第6回協議会	特に障害者スポーツではなくてもよくて、少し配慮が必要だったりする場合もあるのですが、一般的にスポーツをしている場に障害者の方が入れる、そういう内容が盛り込めるといいかなと。	障害の有無に関わらず一緒に取り組めるスポーツを推進していけるとよい。		第3章	基本目標2
35 第6回協議会	長い時間をかけて、障害のある方に対する接し方を学ぶ土台や人を育てていかなくてはいけないのではないかなと思います。	障害のある人のスポーツを支える人材を育成することが重要だと感じている。		第3章	基本目標2
36 第6回協議会	(障害のある人も)近所の体育館など身近なところに、行けるのがいいのではないかと。まず建物が利用しやすく、障害を理解していただいて少し支えていただけると、そこが重要な部分かなと思います。	障害のある人も身近な場所でスポーツができる環境が充実するとよい。		第3章	基本目標2
37 第6回協議会	それぞれの団体の代表の人が会議で出た議題を1回持ち帰って団体の中で検討をすることで、他分野と繋がったり協働したりできると思うので、そういう意味で私たちも今回スポーツ推進会議を作るというのは非常にいい案だと思います。	スポーツ関係者の横のつながりを強化することが重要ではないか。スポーツ推進会議(仮称)の設置はよいことだと思う。	スポーツ推進会議(仮称)、スポーツコミッション	第3章	基本目標1
38 第6回協議会	僕らが指導するのは小学生が基本的に対象になるので、1年生から6年生まで同じ現場にいることがあるので、能力の差や身体的な差があります。(中略)チーム内で、メンバーの得意不得意な能力がある場合、その能力に応じて自身で出来る・得意な事を発信してメンバーでフォローし合いながらイベントに取り組んでいけるようにしています。	子ども向けに、個々の能力の違いを理解しフォローし合う取組を行っている。スポーツの楽しみ方の理解促進において重要だと感じている。		第3章	基本目標2
39 第6回協議会	ここ最近学校サイドあるいは市民の立場という観点から言うと、府中市外の方に団体で押さえられてしまう。料金設定とか、貸出しの方法について一工夫していただくと、というのをここ何年か疑問として持っているところです。	市民が一層市のスポーツ施設を利用しやすくなる環境を充実していけるとよい。	・基本目標3(3)で施策を検討したい。	第3章	基本目標3
40 第6回協議会	ほかのスポーツと連携した取組みたいなことはできていないので、そういう組織体ができてもいいと思います。	競技間で情報交換・共有する組織体があるとよい。	スポーツ推進会議(仮称)、スポーツコミッション	第3章	基本目標1

府中市スポーツ推進計画

協議会意見の対応

協議会	意見	意見の要約	対応	反映箇所	施策 (基本目標)
41 第6回協議会	例えば体操の授業であっても、ラグビー選手やサッカー選手と一緒にやるところに身近に感じてもらえるところがあるので、そういう取組もできたらいいなと思います。	トップアスリートは専門とする競技以外でも市民と接点を持つことも重要だと考える。		第3章	基本目標4
42 第6回協議会	スポーツを始めたばかり、楽しくやりたいという子たちがトップチームや競技としてスポーツをしている中・高生との交流ができるような場や体験できる事業が、もっと多くできたらいいとは思っております。	スポーツを通して世代間の交流を促進し、子どもがスポーツをたのしむ機会を増やしていけるとよい。		第3章	基本目標4
43 第6回協議会	市内トップチーム等との連携体制の創出というところで、スポーツコミッションのようなものを立ち上げて、市が中心、扇の要になりつつ様々なトップチームや、そこに準ずるような団体と連携を取りながら、先ほどあったような学校のご協力をいただいた活動を実施するなど、ぜひ市のほうで進めていきたいと思っております。	スポーツ関係者の横のつながりを強化することが重要ではないか。スポーツコミッションの検討はよいことだと思う。	スポーツ推進会議（仮称）、スポーツコミッション	第3章	基本目標4
44 第6回協議会	既存の公園を活用するとなるとなかなか地域住民と公園との距離が近い。そのため、活動を禁止するだけではなく、そういう場を作つてあげるとするのは非常に大事だと思う。	（アーバンスポーツなど）活動場所がなく公園等で実施されるスポーツについては、禁止するだけでなく、代替案として場を造ることも重要になる。	財源を含めて検討する必要があると考える。	第3章	基本目標4
45 第6回協議会	学校部活動については、いわゆる教員の働き方改革ということで、2023年以降段階的に部活動の顧問・指導については地域へ移行していくということが出されています。	学校部活動の在り方、教員の働き方改革に対応していくことも重要である。	教育委員会の関係課と調整し記載内容を検討する。	第3章	基本目標4
46					
47					